[第21号] 討議資料 _ 2020年8月発行

ごあいさつ

【昭和32年2月 防衛大学第1回卒業式 吉田茂総理大臣訓辞】

君達は自衛隊在職中、決して国民から感謝されたり、歓迎されることなく自衛隊を終わるかも しれない。きっと非難とか叱咤ばかりの一生かもしれない。御苦労だと思う。

しかし、自衛隊が国民から歓迎され、ちやほやされる事態とは、外国から攻撃されて国家存亡 の時とか、災害派遣の時とか、国民が困窮し、国家が混乱に直面している時だけなのだ。

言葉を換えれば、君達が日陰者である時のほうが、国民や日本は幸せなのだ。

どうか、耐えてもらいたい。

新型コロナウイルス感染症の軽症者宿泊施設への後方支援や、熊本県南部を中心に甚大な被害が発生した令和 2 年 7 月豪雨など、地方自治体の力だけではどうにもならない事態が多発するようになり、自衛隊による災害派遣活動などに頼らなければ、市民の安心と安全を守ることができなくなっています。

また、今回のことで、訓示にある「自衛隊が日陰者である時の方が、国民や日本は幸せなのだ。」という言葉をかみしめると同時に、市議会議員として私も「裏方でも影日陰の場所でもコツコツ



海上自衛官の頃

活動することが市民の幸せにつながる。」と信じ、ウィズコロナ・自然災害等への対応などしっかりと行っていこうと思いました。これからもご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いします。

● 令和2年第3回市議会定例会 6月議会 5月29日(金)~6月23日(火)

6月10日(水)~11日(木)、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行いながら一般質問が行われました。人数についても、感染の観点から最小限に抑え7名の議員が登壇しました。今回、私は、会派「万和クラブ」の意見も盛り込み質問しました。質問内容は、下記の通りです。

1、新型コロナウイルスとの共存について

1 学校教育

- ・新型コロナウイルス感染症を早期に収束させるため、令和2年3月から市立小中学校の一斉臨時休業が行われ、6月1日から再開されることとなったが、休業期間中の未指導分の授業や感染症対策、児童生徒の心のケアをどのように行っていくのか聞きたい。
- ・栃木県では令和2年5月 14 日に緊急事態宣言が解除されたが、流行の第2波、第3波に備えてGIGAスクール構想を加速させ、家庭で学習や校務が継続できるよう早急にICT環境を整備し、積極的に活用していくべきと考えるが所見を聞きたい。
- 2、検査体制の整備と無症状者・軽症者の宿泊療養に係る宿泊 施設

・栃木県は、新型コロナウイルスの検査体制強化を目的に、 PCR検査を集中的に行う地域外来・検査センターを県内 に 10 か所設置すると発表した。宇都宮市、小山市、真岡 市では同センターが開設され、残りの7か所は各地域で調 整中である。このような状況を踏まえ、本市における同セ ンターの開設についての考えを聞きたい。

・栃木県が行った無症状者・軽症者の宿泊療養に係る宿泊施設の公募には、19施設 1,000室以上の応募があり、本年5月初旬から宇都宮市内のホテル1か所で受入れが始まったが、本市では同様の施設の確保についてどのように考えているのか。

3、観光振興

・新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的とした外出 自粛要請は、日本各地の観光地に大きなダメージを与えた。 本市においても、例年ゴールデンウイーク前後の期間にはあ しかがフラワーパークに 70 万人以上の観光客が訪れてい たことから、地域経済への影響は計り知れないと考えるが、 観光客による消費を見込んで営業してきた飲食店や土産店、 交通事業者等への影響をどのように捉えているのか。 また、今後の対策について聞きたい。

4、財政運営

・本市では、令和2年度足利市一般会計補正予算(第1号)において当初予算を組み替え、新型コロナウイルス感染症対策緊急支援事業を予算計上した。現在は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等の国・県の制度の活用が可能になったが、今後、流行の第2波、第3波への懸念もあり、当初予算編成時には想定されていなかった事業への支出や市税等の徴収猶予による減収等も考えられるため、当初予算のさらなる精査が必要と考えるがどうか。

詳細は、足利市議会ホームページ「会議録検索と閲覧」よりご覧になれます。

傍聴にきませんか?

次回、令和2年 第5回市議会定例会 (予定) は、8月31日 (月) ~ 9月24日 (木) 一般質問は、9月9日 (水)・10日 (木)・11日 (金)10時~ 足利市役所3階 議場にて傍聴できます。

たが川はから時、 競場に C 汚城 C で よ 9 。 9月議会は、 決算議会ともよばれ、 9月 17日 (木)・18日(金) に決算審査特別委員会も予定しています。

インターネット中継が 始まりました!



スマートフォンで視聴 左記の二次元コードを 読み取ると、スマート フォンから議会中継が ご利用になれます。 [第21号] 2020年8月発行

● 令和2年第4回市議会臨時会 7月21日(火)

国の第 2 次新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などを活用した本市独自の支援事業を審議するために臨時会を開会しました。これまで、足利市は、新型コロナウイルス感染症に関する支援策として『明日の笑顔プロジェクト』と題して実施してきました。

第 1 弾の主な事業として、市内企業の協力により市内小中学校の児童生徒や妊婦へ布製マスクを配布、足利グルメ応援チケット発行などをしました。

第2弾として、1 か月の売り上げが 20 ~ 50% 減少した 事業者に対し上限 10 万円支給・家賃補助、国の子育て世帯 臨時特別給付金に 1 万円上乗せ支給、避難所用間仕切り等を 購入しました。

今回7月21日の臨時議会において議決され『第3次 明日の笑顔プロジェクト』48事業と国の補正予算事業(事業費17億9千万円)を行うことになりましたので、主なものをお伝えします。※詳しい内容は、足利市役所ホームページをご覧ください。

1、地域経済を支える事業者を支援する事業

約2億6300万円

(ア) 資金繰りを支援する新たな融資制度「長期経営対策資金」 新設

融資限度額 1 千万円 期間 5·7·10 年 信用保証料全額補助事業

- (イ) 県が提唱する「新型コロナ感染防止対策取組宣言」を行った市内の事業者に対して、感染症対策費用助成 法人 10万円 個人事業主5万円
- (ウ) その他

医療機関等支援事業、生活路線バス感染症予防対策事業費など

- 2、子育て・生活者を支援する事業 約3億円
- (ア)水道料金の基本料金2か月分免除
- (イ)妊婦応援給付金 4月28日以降に出産予定または出産 予定の妊婦へ5万円支給
- (ウ)乳児検診を集団健診から医療機関における個別健診に切り替え、健診が受けられる体制づくり
- (エ) インフルエンザ予防接種助成事業費 1回あたり1千円を助成(6ヶ月~12歳は2回、13歳~64歳は1回)
- (オ) その他

民間保育所等従事者応援事業、児童生徒読書推進事業費(読書に親しませ、学力向上を図るため、図書カードNEXT

の配付、及び学校図書館の充実を図るもの) など 3、新たな時代に相応しい教育を実現する事業

約1億8800万円

- (ア) ICT支援員配置事業費(中学校区に11名配置)
- (イ) G I G A スクール構想整備事業費(令和2年度中に児童生徒及びその教師分のタブレット端末の整備を完了)
- (ウ)市立中学校学習支援事業費(中学校3年生への在宅学習 支援アプリの導入やタブレットの貸出し等、家庭でのオン ライン学習を行うもの)
- 4、感染拡大の防止を図るための事業 約1億400万円
- (ア)避難所の感染症拡大防止するための事業費 資機材等の備蓄と保管用倉庫を設置、小中学校体育館のト イレの改修
- (イ)市民が利用する行政窓口等の感染防止対策 市役所庁舎や公民館、行政サービスセンター、斎場等の感 染予防対策
- (ウ)消防・救急活動感染防止対策事業費
- 5、公共施設の3密対策とICT化を図る事業

約4億600万円

- (ア)防災対策事業費(外部での災害情報や避難情報、物資調 達等に関する情報管理を行う防災クラウドシステムの構築 を図るもの)
- (イ) 市民プラザ感染症対策空調設備改修事業費
- (ウ)学校休業時に公共施設でリモート学習するための「公衆 無線 LAN 整備」

生涯学習センター、市立図書館、公民館など

5、ポストコロナを見据えた新たな付加価値創造の事業

約2億700万円

- (ア)キャッシュレス決済普及促進事業費(キャッシュレス決済による現金受け渡し時の感染防止と、ポイント還元による市内消費の喚起、家計支援を行うもの)
- (イ)公民館学級講座等の録画の貸出し、及びポストコロナを 見据えたリモート講座実施に向けた設備整備事業
- (ウ) ウィズコロナ、ポストコロナへの対応をはかる事業者を 支援する事業
 - ICT普及促進事業、事業者連携応援事業 働き方改革促進支援事業
- 6、国庫補助事業による事業 約3億3000万円 ひとり親世帯臨時特別給付金、児童福祉施設における感染 拡大防止事業費、オンライン保健指導等実施事業費、小 中学校保健特別対策事業費

生まれ変わりました! 「総合運動場硬式野球場」

7月4日(土)総合運動場硬式野球場の改修工事が一部を除き終了したこともあり、記念式典が行われました。今回、改修のメインとなったのは大型スコアボードの導入とグラウンドの全面改修。この他にもトイレの洋式化などを行い、選手や観客にとって、より使いやすい球場となります。





〒326-0006 足利市利保町 2-8-18 **TEL.0284-42-1413** (留守が多くご迷惑をおかけいたします。 伝言をご利用ください。 こちらからご連絡致します。)

